

# ハタチからの

# 子宮頸がん検診



考えよう、未来の自分へいま、できること。

## 子宮頸がん検診を受けましょう

**Q** 子宮頸がんってどんな病気？

**A** 子宮頸がんは、子宮の入り口付近にできるがんです。  
20歳代から30歳代の若い女性に増えています！初期症状がほとんどなく、自分で気づきにくい病気です。

**Q** どうしてかかるの？

**A** HPV (ヒトパピローマウイルス) という性交渉で感染するウイルスが主な原因です。  
性交渉の経験のある女性なら誰でも感染している可能性があります。

**Q** 予防や対策はあるの？

**A** HPVワクチンの接種でウイルスの感染を予防することが重要です。ただし、HPVワクチンで防げないタイプのウイルスもありますので、定期的に子宮頸がん検診を受けましょう。検診で早期に発見すれば、比較的治療しやすく予後の良いがんですが、進行すると治療が難しいことから、早期発見が極めて重要です。

子宮頸がん検診のお問合せは、お住まいの市町村保健センターへ  
「がん検診担当窓口 茨城」で検索 または 右記 QRコード をご利用ください。

